

Rhino[®] AB ソフトグッズ交換キット



警告：次の作業は、有資格者のみが実行して下さい。本書およびその他すべての関連文書に記載されている安全指示に従って下さい。

説明

Rhino[®] AB ソフトグッズ交換キットには、パッキン、シールと各種のOリングシールを含めた通常摩耗あるいは劣化のために交換が必要なパーツが含まれています。

ディスプレイモジュール



警告：ポンプあるいはその他のシステムコンポーネントのサービス作業前に、ポンプへの圧縮エア供給を停止およびロックアウトして、システム液圧を抜きます。この警告に従わなかった場合は、重大な傷害を負う恐れがあります。

この資料は、基本的修理の実行に必要な手順だけをカバーしています。バルクアンローダーからのポンプ取外しの手順には、「Rhino AB および AC アンローダー」説明書を参照。



- 修理手順の実行前に、ポンプへのすべての圧を抜いてください。
- この機器の修理作業を行う前に、この章全体を読んで理解してください。いくつかの修理では、ポンプを停止させずに行うことがあります。
- 必要に応じて、これらの手順へのご質問は現地のNordson サービス担当者にご連絡ください。

消耗品

ポンプを修理するには、以下を手元に準備してください。

P/N	説明	注記
900464	ADHESIVE, Loctite® Threadlocker Blue 242®, removable, 50 m	A
900344	LUBRICANT, Never-Seezr, 8-oz can	A
900481	ADHESIVE, pipe/thread/hydraulic sealant	A
156289	LUBRICANT, Mobil SHC™ 634	B
注記 A: 該当するパーツのボルトに適用。 B: 液用セクション コンポーネントの潤滑。		

必要なツール

以下のツールはポンプ修理に必要です。

P/N	説明
1613095	TOOL, plunger, packing, hydraulic, Rhino AB
1613096	TOOL, packing removal, hydraulic, Rhino AB

ポンプの停止

図 1 を参照して、望む手順を実行してください。

液用セクションの修理

1. 分割連結器半体 (8) をフロートジョイント連結器 (10) およびプランジャー連結ロッド (11) に固定しているボルト (9) を取外します。
2. 液用セクション (2) を連結ロッド (3) に固定するナットおよびワッシャー (12) を取外します。
3. 液用セクションをポンプ アセンブリから取出します。
4. 望む修理の実行には、「液用セクションの修理」(ページ 4) 手順を参照。

エアモーターの修理

1. 分割連結器半体 (8) をフロートジョイント連結器 (10) およびプランジャー連結ロッド (11) に固定しているボルト (9) を取外します。
2. エアモーター (1) をエアモーターベースプレート (4) に固定するナット (7) およびワッシャー (6) を取外します。

注記: 止めボルト (5) は、エアモーターシリンダーに植え込まれているため、取外しできません。

3. 望む修理の実行には、「Rhino AB および AC アンローダー」説明書を参照。

*理解容易性のため簡略表示です。

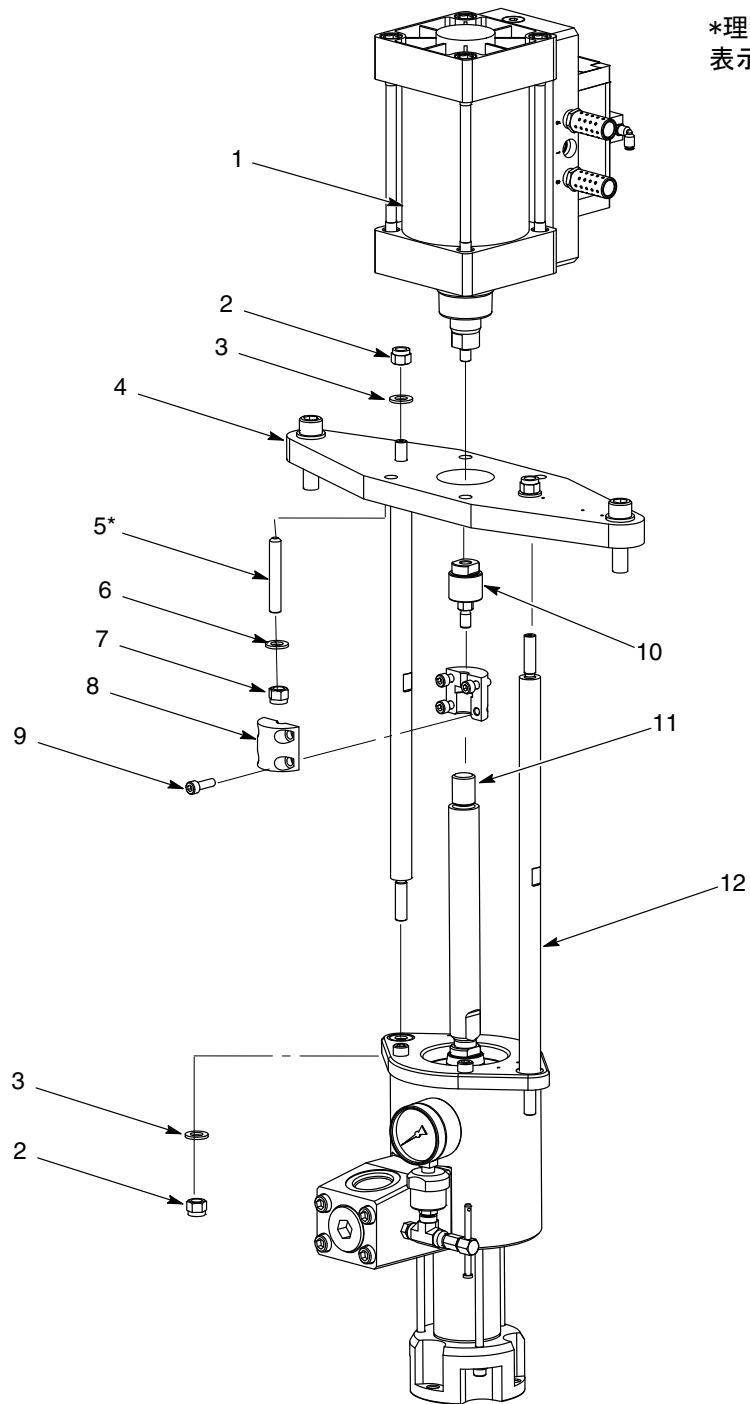


図 1 エアモーターおよび液用セクションの分離

- | | | |
|------------------|------------|------------------|
| 1. エアモーター | 5. 止めねじ* | 9. 分割連結器ボルト |
| 2. ナット | 6. 座金 | 10. フロートジョイント連結器 |
| 3. 座金 | 7. ナット | 11. ブラッジャー連結ロッド |
| 4. エアモーターベースプレート | 8. 分割連結器半体 | 12. 連結ロッド |

液用セクションの修理

以下の段落では液用セクションの修理手順を提供します。

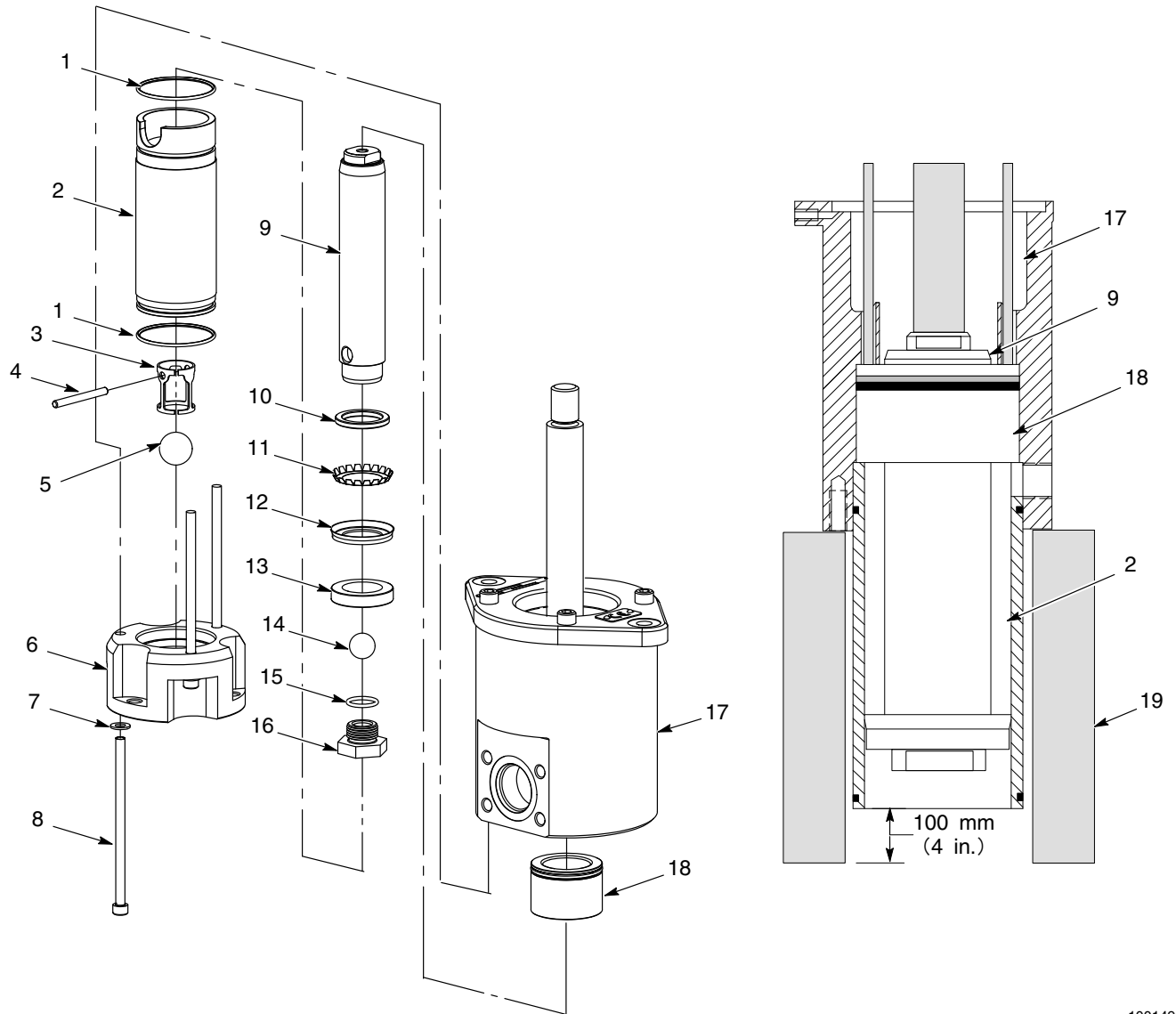
液用セクションの分解

図 2 を参照。

1. ボルト (8) を溶剤チャンバー (17) から取外す。
2. ワッシャー (7) をボルト (8) から取外す。
3. サイフォンハウジング (6) を圧ハウジング (2) から切り離す。必要に応じてソフトで清潔な木製ハンマーを用いる。
4. ボールガイド (3)、ガイドピン (4) とボール (5) を取外す。

注記：時間を経て、サイフォンボールおよびサイフォンシートは互いに摩耗し合い、ボールおよびサイフォンハウジングは交換されない限り互いに適合し合います。サイフォンシートは、シートが摩耗あるいは損傷しない限りハウジング内へびったりと押されるため、交換時にはサイフォンハウジングと一緒に交換すること。

5. 液用セクションを図示のように木製ブロック (19) 上に置く。
6. プランジャーアセンブリ (9) をプランジャー取外し/パッキン挿入ツールで上部パッキン グランド (18) から取出す。
7. パッキン取外しツールを、溶剤チャンバー (17) 内の2個の穴を通して挿入し、圧ハウジング (2) および上部パッキン グランド (18) を取出す。
8. Oリング (1) を圧ハウジング (2) から取外す。
9. プランジャー (9) トップ面を万力に挟み、圧ボールシート (16) をプランジャーボトムから取外します。
10. 下部バックアップ ワッシャー (13)、ピストンキャップ (12)、鋸歯ワッシャー (11) と上部バックアップ ワッシャー (10) を取外す。
11. ボール (14) をプランジャー (9) から、そしてOリング (15) を圧ボールシート (16) から取外す。



10014905

図 2 液用セクションの分解

- | | | |
|---------------|--------------------|-----------------|
| 1. Oリング | 8. ねじ | 14. ボール |
| 2. 圧ハウジング | 9. プランジャー | 15. Oリング |
| 3. ボールガイド | 10. 上部バックアップ ワッシャー | 16. 圧ボールシート |
| 4. ガイドピン | 11. 鋸歯ワッシャー | 17. 溶剤チャンバー |
| 5. ボール | 12. ピストンカップ | 18. 上部パッキン グランド |
| 6. サイフォンハウジング | 13. 下部バックアップ ワッシャー | 19. 木製ブロック |
| 7. 座金 | | |

液用セクションの組立て

注記：組立てる前に、すべてのOリングおよび下部パッキン U型キャップにMobil SHC 634を潤滑する。すべてのねじパーツを固く締める。

図2と3を参照してください。

1. プランジャー（9）トップ面を万力にはさむ。ボール（14）をプランジャー内に設置する。
2. 下部パッキンをプランジャー上に、以下の順に組立てる：
 - a. 上部バックアップワッシャー（10）（下部バックアップワッシャーより小さい）
 - b. 鋸歯ワッシャー（11）、鋸歯はプランジャー向き
 - c. ピストンキャップ（12）、キャップはプランジャー向き
 - d. 下部バックアップ ワッシャー（13）
3. 新しいOリング（15）を圧ボールシート（16）上に取付ける。
4. 圧ボールシート（16）をプランジャー（9）にねじ込み、12-15 ft lb（16.2-20.3 N•m）で締め付ける。
5. 新しい上部パッキン グランド（18）を溶剤チャンバー（17）内に取付ける。
6. 溶剤チャンバー/パッキン グランドアセンブリを、上下逆さに平面上に置く。プランジャー軸（9）をMobil SHC 634で潤滑してそれから、プランジャーが作動面に触れるまで上部パッキン グランド（18）を通して押し込む。
7. 新しいOリング（1）を圧ハウジング（2）上に取付ける。
8. 圧ハウジング（2）を、スロット付き末端から先にプランジャー（9）およびピストンキャップを通して慎重に取付ける。駆動部を押して、圧ハウジングをパッキン アセンブリ上へそして溶剤チャンバー（17）へ押し込み、圧ハウジング スロットを溶剤チャンバー内の液体流出ポートに整列させる。
9. ボール（5）をサイフォンハウジング（6）内へ取付ける。
10. ガイドピン（4）をボールガイド（3）に取付けて、それからボールガイドをサイフォンハウジング（6）内に取付ける。
11. ポンプ アセンブリを反転させて、サイフォンハウジング（6）を圧ハウジング（2）へ取付ける。
12. ボルト（8）を差し込んで、整列の保持および固着防止のために、交互に締め付ける。締め付けトルクは 24 ft-lb（32.5 N•m）。

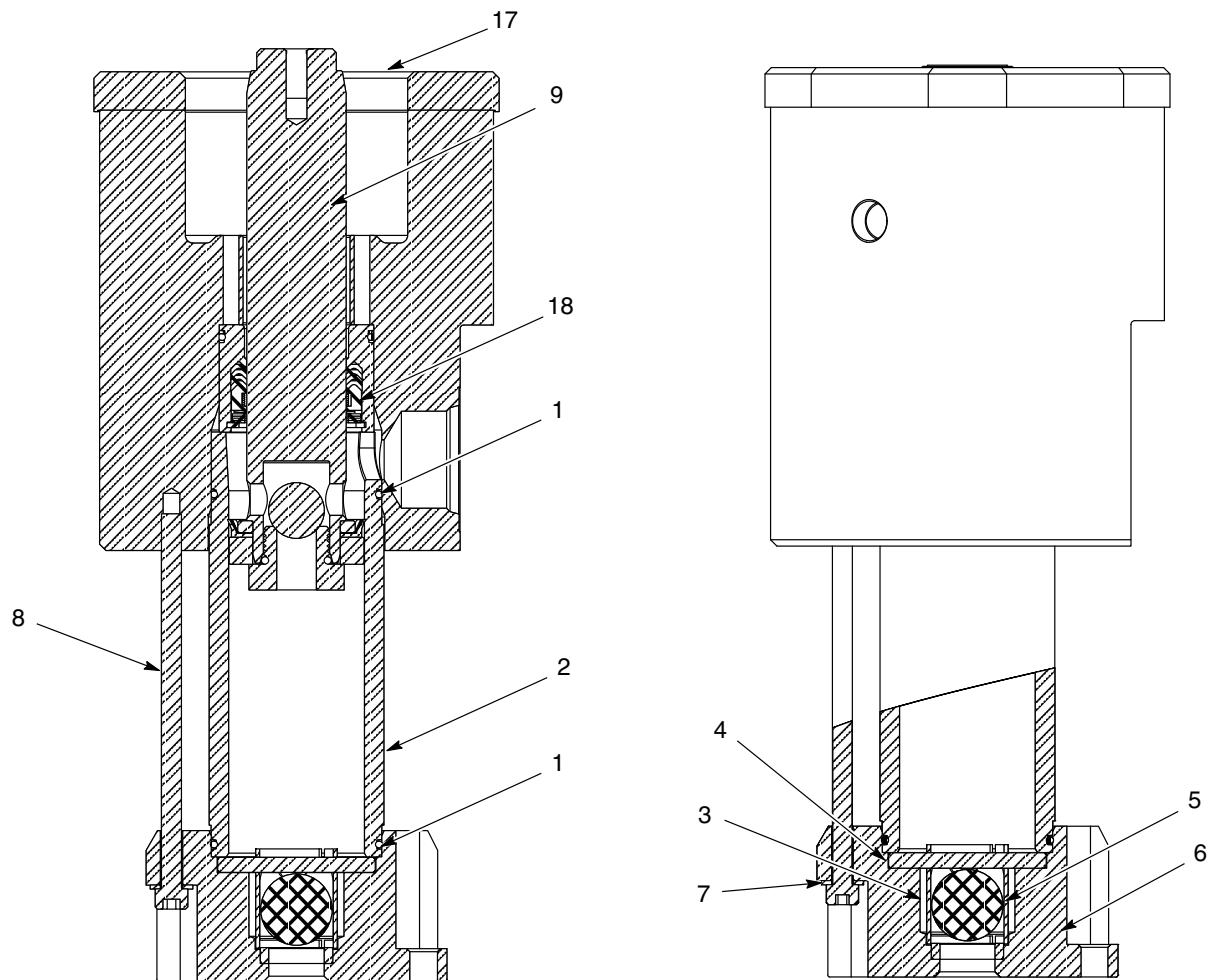


図 3 液用セクションのアッセンブリ (ステップ 5-13)

- | | | |
|-----------|---------------|---------------|
| 1. Oリング | 5. ボール | 9. プランジャー |
| 2. 圧ハウジング | 6. サイフォンハウジング | 17. 溶剤チャンパー |
| 3. ボールガイド | 7. 座金 | 18. パッキン グランド |
| 4. ガイドピン | 8. ねじ | |

エアモーターと液用セクションの接続

図 1 を参照。

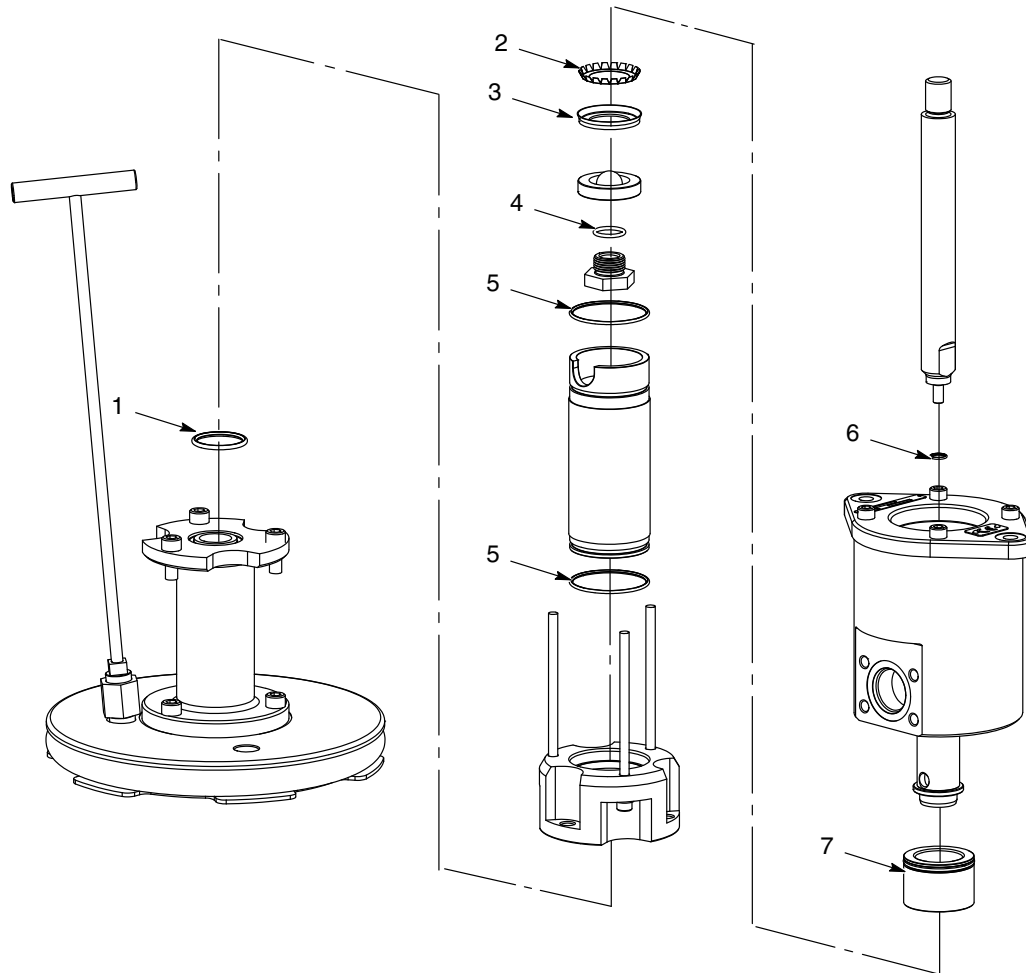
1. 連結ロッド (12) をプランジャーに差し込んでしっかり締め付ける。
2. 液用セクション (13) を連結ロッド (12) に差し込み、ワッシャー (3) およびナット (2) で固定する。Loctite Threadlocker Blue 242 をねじ山に塗布してから、ナットを 55 ft-lb (75 N•m) で締め付ける。
3. エアモーター軸を、フロートジョイント連結器 (10) とプランジャー連結ロッド (11) 間のギャップが0.0~0.030インチとなるように調整する。
4. 分割連結器半体 (8) を連結器軸 (10) およびプランジャー連結ロッド (11) のねじ山に取付ける。Loctite Threadlocker Blue 242 をねじ山に適用して、分割連結器ボルト (9) を固定する。ボルトを29 ft-lb (39 N•m) で締付けます。

パーツ

パーツは、Nordson Industrial Coating Systemsサポートセンター：
(800) 433-9319、もしくは最寄のノードソン代理店までご注文下さい。

Rhino AB 摩耗パーツキット

図4および以下のパーツリストを参照。



10014905

10014555

図 4 Rhino AB 摩耗パーツ

注記：フォロワーモジュールは見易さのため単独表示。

項目	P/N	説明	数量	注記
–	1613091	KIT, hydraulic, Rhino AB	1	
1	1612695	• O-RING, Viton™, 1.484 ID x 0.139 W, brown	1	
2	171250	• WASHER, energizing, cup, 4:1	1	
3	246216	• CUP, piston, 4:1	1	
4	945022	• O-RING, hot paint, ¾ tube	1	
5	941440	• O-RING, hot paint, 2.50 x 2.688 X 0.094	2	
6	940141	• O-RING, Viton, 0.489 ID x 0.070 W, brown	1	
7	1609068	• GLAND ASSEMBLY, packing, upper, Rhino, AB	1	

空白ページ。

2018年6月発行

当初の著作権の日付、2018年。Rhino, NordsonおよびNordsonのロゴは、Nordson Corporationの登録商標です。

その他のすべての商標はそれぞれの所有者に属します。

- オリジナル翻訳 -

① <http://www.nordson.com/en/global-directory>